

第1回 国会と選挙

1 国会のしくみと仕事

- 国民の代表である議員が議会で話し合っ**て**決めたことにもとづき、政治が行われることを_____という。
- 日本では、選挙で選ばれた国会議員が_____で国の政治について話し合う。
- 国会は、日本国憲法で「国権の_____」の地位にあるとされる。憲法の原則により、国民の代表者からなる国会がもっとも高い地位にあるとするものである。
- 日本の国会は、_____院と_____院の二院制である。
- 国会では、毎年1回1月、_____（常会）が開かれるほか、_____（特別会）や_____（臨時会）が開かれる。

国会の種類	召集の時期	審議内容	日本国憲法
通常国会（常会）	毎年__回、__月に召集される。会期は____日	__月から始まる次年度の予算の審議を主に行う。	第52条
臨時国会（臨時会）	内閣が必要と認めたとき、または、どちらかの議員の総議員の__分の1以上の要求があった時に召集。	そのときの国政上の重要な問題を審議する。	第53条
特別国会（特別会）	衆議院の解散による総選挙の日から____日以内に召集される。	内閣総理大臣の指名を最初に行う。	第54条
参議院の緊急集会	衆議院の解散中、内閣の求めによって召集される。	国政上の緊急の問題を審議する。	第54条

- 国会の会議には、衆議院と参議院のそれぞれの議員が全員参加する_____と、それぞれの分野に置かれ、少数の議員で議案を審議する_____がある。
- 衆議院には_____があり、議員の任期が短く国民の意思を反映しやすいため、法律案の_____や_____の指名などで衆議院の_____が認められている。
- 国会の仕事には、_____の_____（立法）、_____の議決、_____の指名、_____の承認などがある。
- _____には、議員が提出するもの（議員立法）と内閣が提出するものがある。

2 政党と世論

- 政治について同じ考えの人が集まって作った組織を_____という。
- 政党には、政権を担当する_____とそれ以外の_____がある。
- 大きな二つの政党があり、選挙で政権を担当するのが_____、おもな政党が三つ以上あるのが_____である。
- 二大政党制の国は、_____や_____、多党制の国は_____
- 1950年代以降、日本で最も長く政権を担当しているのは_____である。他に、_____、_____、_____などがある。
- 政治や社会について国民の多くがもっている意見を_____という。
- 新聞やテレビなどの_____が世論に大きな影響を与える。
- 世論を知るために政府やマスメディアが行うのが、_____である。

3 選挙

- 一定の年齢になったすべての国民に選挙権を認めるのを_____という。
- 一つの選挙区で一人を選ぶ制度が_____、二人以上を選ぶ制度が_____である。
- _____は、有権者が政党に投票し、各政党の得票率に応じて議席を配分する選挙制度である。
- 衆議院の議員定数は_____人、任期は_____年である。衆議院総選挙は、任期満了のほか、_____の日から_____日以内に行われる。
- 参議院の議員定数は_____人、任期は_____年で解散はなく、_____年ごとに半数を改選する。
- 衆議院議員総選挙は、小選挙区制(定数 300)と全国を 11 の単位に分けた比例代表制(定数 180)を組み合わせた_____で行われる。
- 参議院議員選挙は、都道府県を単位とする_____制(定数 146)と全国を一つの単位とした_____ (定数 96)が行われる。

第2回 内閣と行政

1 内閣のしくみと仕事

- 内閣は、_____（ ）と、そのほかの_____から成る。
- 内閣総理大臣は、_____の指名により、国会議員の中から選ばれる。指名された内閣総理大臣は、内閣を組織する（ ）。内閣総理大臣は、国務大臣全員が出席する_____を開いて、政府の方針を決める。国務大臣を通して行政機関の指揮をする。
- 国務大臣の多くは、_____の最高責任者で、財務大臣・厚生労働大臣などと呼ばれる。各大臣は、_____の仕事指揮する。
- 内閣は、国の政治や外交の方針について話し合い、決定する役割をもつ。おもに日本国憲法第_____条に定められる。
- 内閣の仕事は、各省庁の_____・_____、法律の_____、外交、_____案・_____案の作成、_____の制定などである。

2 議院内閣制

- 内閣は行政の仕事を行うとき、国会に対して連帯して責任を負う。内閣と国会が密接に関係しているしくみを_____という。
- 内閣の仕事が国民の考えに反しているとき、衆議院は内閣の責任を追求し、_____の決議を行う。決議が可決されると、内閣は_____日以内に衆議院を解散するか、総辞職しなければならない。
- 衆議院が解散されると、_____日以内に総選挙が行われ、その日から_____日以内に召集される特別国会で内閣は総辞職し、新しく選出された内閣総理大臣のもとで新たな組閣が行われる。
- 日本や_____の議院内閣制と異なり、_____の大統領制では、国民が選挙により大統領を選出する。

3 行政のしくみ

- 国会や地方の議会が決定した法律や予算にもとづき、政治を行うことを_____という。

- 行政の仕事を実際に行う職員が.....で、国家公務員と地方公務員がいる。公務員は「全体の奉仕者」(日本国憲法第___条)として国民のために仕事をする。
- 行政の仕事が増えすぎたため、整理・縮小して「小さな政府」を作ろうとする試みが行われている。これを_____という。
- _____年に、それまで1府22省庁あったものを、1府12省庁とする中央省庁の変更(省庁再編)が行われた。
- 規制をゆるめて、自由競争を促したり、国の仕事を民間の仕事に移す_____も進められた。

第3回 裁判所と三権分立

1 司法と司法権の独立

- 法にもとづいて紛争を解決することを_____または_____という。裁判を行う権限を_____権といい、裁判を実際に行うのが_____である。
- 裁判は公正・中立に行わなければ成らないため、司法権はほかの機関からの干渉や圧力を受けないように独立している（_____の_____）。裁判官も自分の良心と憲法・法律のみに従って裁判を行い、誰の指図も受けない（_____の_____）

2 裁判所のしくみ

- 犯罪と疑われる事件が起きたとき、有罪か無罪かを決めるのが_____である。
- 事件が起きたとき、_____が捜査を行う。_____を逮捕して取り調べ、検察に送るまでが警察官の仕事である。
- _____は、被疑者を取り調べ、裁判所にうったえるかどうかを決定する。被疑者を_____として裁判所にうったえる（_____）と、刑事裁判が始まる。
- 法廷での_____は、裁判官、検察官と弁護士、被告人が出席する。弁護士には専門知識をもった_____がなる。被疑者・被告人には、弁護士を頼む_____がある。
- 刑事裁判は、事件の内容により、_____裁判所・_____裁判所・_____裁判所のいずれかで行われる。これを第一審という。第一審の判決に不服ならば上級の裁判所にうったえる（_____）ことができ、さらにもう一度上級の裁判所にうったえる（_____）ことができる。これを_____という。
- お金の貸し借りや相続の問題など、個人間の争いを解決するのが_____。
- 裁判所にうったえた人を_____、うったえられた人を_____という。
- 民事裁判で、原告と被告が話し合って解決することを_____という。また、裁判官のほかに調停委員が入って話し合い、解決することを_____という。
- 民事裁判は、裁判官、原告・被告とそれぞれの代理人（弁護士）が出席する。原告と被告は対等な関係にある。

- 民事裁判では、_____裁判所に起こした裁判は、第二審が_____裁判所、第三審が_____裁判所で行われる。

3 司法制度の改革

- 司法に、一般の人の感覚や常識をもちこみ、裁判をわかりやすくする目的で_____の導入が決まった。
- 裁判員制度は、法律家でない一般の国民が裁判官といっしょに裁判を行う制度で、____年____月から始まる。裁判員がかかわる裁判は、刑事事件の第一審である。一件の裁判で、有権者の中からくじで選ばれる裁判員____名と裁判官____名が証拠を調べ、被告人が有罪かどうか、有罪の場合はその刑罰を決める。
- 不足している法律家を育てるため、_____という専門の学校が作られた。

4 三権分立のしくみ

- _____（国会）・_____（内閣）・_____（裁判所）の三権が独立して、互いに抑えあって権力のゆきすぎを防ぐことを_____という。
- 法律・命令・規則や国の処分が憲法に違反していないかを審査する権限を_____（国会に対しては違憲立法審査権）という。最高裁判所は、違憲審査について最終的な判断をする（憲法第_____条）ため、「_____」といわれる。
- _____は国会が設け、裁判官をやめさせるかどうかを決める。最高裁判所長官の指名と、そのほかの裁判官の任命は、_____が行う。
- 最高裁判所裁判官は、_____を受ける。任命後初めて行われる_____議員総選挙のときと、さらに_____年たった総選挙のたびに行われる（憲法第_____条）